

平成 27 年度の成果

プログラムの目的のため、3 科目を開講、1 科目を休講とした。

(1) 国際研究集会企画演習

今年度の開催はなかった。

(2) 国際研究実地演習

大学院生を外国の主要な研究機関の現場等へ派遣し、国際的な環境の中で研究を発展させる。あるいは、外国での学会に参加し研究発表するのを支援する。

派遣は 10 名で、派遣先内訳は、アメリカ 5 名、フランス 2 名、イタリア 1 名、イギリス 1 名、ボリビア 1 名

単位取得者数：14 名（修士課程 9 名、博士課程 5 名）

(3) 研究企画演習

今年度は休講とした。

(4) 英語理学講義

外国人講師 4 名を招聘し、以下のタイトルで英語による講義を行った。

1. Physics is Fun; English is Enjoyable; Doing Both Successfully

(Todd Tilma 氏、東京工業大学理学研究流動機構・特任准教授) 2015/5/7 (1 コマ)

2. 13.8 billion years of cosmic hitch hiking

(Anupam Mazumdar 氏、客員研究員・JSPS 招聘教授) 2015/5/14 (2 コマ)

3. Spectroscopic properties of molecular systems and nanotubes

(Gergely Juhasz 氏、東京工業大学化学専攻・特任准教授) 2015/5/28, 6/4 (計 2 コマ)

4. Fundamentals and New Insights on Ferroelectric and Multiferroic Materials

(Dan Ricinchi 氏、東京工業大学 IIDP・特任准教授) 2015/7/16 (2 コマ)

単位取得者数：12 名（修士課程 12 名）

(5) 上記の 3 科目に加えて、FGIP:Foreign Graduate Students Invitation Program を行った。

外国の博士課程の大学院生を招聘して、日本人大学院生との共同研究を支援した。

招聘は合計 1 名で、フランスからである。